

応募費用

JICA負担 海外研修への往復渡航費、海外旅行保険、海外旅行雑費(査証料、空港使用料のみ)、公式プログラムに必要な沖縄本島内での交通費等、離島参加者の沖縄本島への往復渡航費・宿泊費(実費)

参加者個人負担 海外研修中の食費・宿泊費(実費。原則2名1室)、パスポート取得費用、予防接種代、追加保険の掛け金等(必要に応じて)、海外研修時の観光地等入場料、その他の支出。

応募資格 ※以下の条件すべてを満たす方

- ①沖縄県の国公立、私立の小学校・中学校・高等学校、中等教育学校、高等専門学校、特別支援学校の教員(教育委員会所属の教員も可)。本採用2年目以降の方。
- ②授業または課外活動等で国際理解教育・開発教育を実施されている方、もしくは、研修後、本研修の経験を実践に活かせる方。
- ③本研修の趣旨・目的を十分理解し、国内で実施される研修プログラム、全日程に参加可能であること。
- ④教材づくり等、他の研修参加者と協働して研修に取り組めること。
- ⑤研修中の写真や開発した教材・資料などをJICAの事業・広報に用いることに同意できる方。
- ⑥原則として、応募締め切り時、満50歳以下であること。
- ⑦参加にあたって、所属長の推薦が得られる方。
- ⑧海外研修に際し、健康上の支障がない方
- ⑨今後、JICAが実施するエッセイコンテスト等の開発教育支援事業に積極的に参加、協力可能なこと。
- ⑩過去にJICAが実施している教師海外研修、ボランティア、専門家、国際協力レポーター(ODA民間モニター)等JICAから海外に派遣されたことがない方。

募集人数・応募方法・締め切り

5月22日(月)必着!

募集人数:6名程度

応募方法

①右のQRコードから応募フォームに記入し、送信下さい。

②次の(1)、(2)をメール又は郵送で送付下さい。

(1)氏名・写真(2)学校長の推薦

※QRコードの読み込みが難しい場合は、下記メールアドレスに「件名:海外研修申込」と記入の上、送信下さい。応募フォームをお送り致します。
※お送りいただきました書類等は返却致しませんので、予めご了承ください。

選考は書類審査にもとづいて候補者を選抜します。

5月10日:募集説明会(オンライン)

※参加は任意です。参加を希望される方は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

5月22日:応募締め切り

5月29日~:選考実施予定※5月31日~6月2日オンライン面談実施

6月9日:選考結果通知予定※可否に関する照会は一切お答えできません。

注意事項

- ①年次休暇・研修(職専免)等研修中のサービスの扱いは所属先の判断によりますので、ご自身でご確認ください。
- ②本事業は研修であり、JICAにおける労災保険等の適用はありません。
- ③所属先の業務出張扱いにて参加される場合は、各所属先の責任において、参加期間中の業務上災害に対する補償措置を行ってください。尚、JICAは出張命令依頼書等の発出を行いません。
- ④研修の対象者として決定された場合においても、他の参加者の妨げになると判断された方、また、定められた活動に参加できない方については、研修対象者としての資格を失うことがあります。研修中に研修対象者としての資格を失った場合、キャンセル料等(交通費、旅費、保険料等)は、当該者の全負担となります。
- ⑤今般のコロナウイルス感染拡大の状況によっては、研修内容の変更の場合もございます。
- ⑥2021~2022年度JICA教師国内研修へ参加された場合でも、本研修への応募は可能です。



2023年度 JICA沖縄 教師海外研修 募集要項

沖縄と世界をつなぐ授業づくり

対象者:沖縄県の教員

研修期間:2023年6月~2024年1月

事前事後講座6回+海外研修(パラオ)



教師海外研修とは

教師海外研修は、講義、ワークショップ、フィールドワークを中心とした研修プログラムです。研修で得た知識や経験をもとにSDGsをテーマとした、国際理解・開発教育ワークショップを作成し、教師ご自身の実践に役立てていただくことを目的としています。



学ぶ

開発教育って？SDGsって？
聞いたことあるけど、実際どういうものなんだろう？
そんな疑問にお答えするために、本研修では「基礎」の部分から講座を実施します。また、海外研修では地域が抱える問題を知るために現地を訪問し、話を聞いたり、インタビューを通じて、課題に対してどのような取り組みをしているか、課題解決の視点を学びます。

作る

SDGsをテーマに、身近な課題を授業に取り入れたい・・・でも授業で取り入れるにはどうすればいいの？
過去の研修参加者の実践発表や、ワークショップ体験を通じて、授業に取り入れるヒントを得ます。そのヒントを元にオリジナルのワークショップを作成していきます。どのように作成していけばいいか、講師やスタッフが丁寧にサポートします。



実践

本研修で作成したワークショップ等を実際の授業で実践していただくために、研修内でワークショップや授業案を作成します。研修で作成したものは講師や研修参加者に共有し、フィードバックを受けることもできます。研修で作ったワークショップは、すぐに授業で実践していただけます！



こんな人に オススメ!!

- ・国際理解への視点を広げて授業作りをしていきたい方！
- ・SDGsについて理解を深めたい方！
- ・地域の特性や強みについて、生徒たちと一緒に考えていきたい方！
- ・参加型ワークショップについて学びたい方！
- ・教科、校種をまたいだ教員間ネットワークを作りたいと考えている方！

研修のゴール

- 研修で得た知識や経験をもとに、SDGsをテーマとした参加型学習教材(ワークショップ)を作成する。
- 地域の特性を活かして、地元企業や自治体等が実践する国際協力や地域づくりについて理解を深める。

研修スケジュール概要

- 全日程対面での実施 ●研修期間は10:00~16:00の間で設定する予定

	日程	内容
第1回	2023/6/24(土)	オリエンテーション/海外研修について
第2回	2023/7/15(土) ※国際理解・開発教育指導者 養成講座と合同実施	国際理解・開発教育について SDGsについて 国際理解・開発教育ワークショップ体験
第3回	2023/7/22(土)~23(日) の2日間 ※22日は国際理解・開発教育指導者 養成講座と合同実施	ワークショップ体験 国際協力団体訪問/教材作成体験
海外研修	2023/7/31(月)~8/13(日) のうち10日間程度	海外研修(パラオ予定)
第4回	2023/8/19(土)	海外研修の振り返り ワークショップの作成
9~11月 各自学校での授業などで実践		
調整中(2023年11月中旬もしくは下旬) 土・日(9:00~18:30)	おきなわ国際協力・交流フェスティバルへの出展協力 (場所はJICA沖縄を予定) ・海外研修結果や実践進捗の発表 ・参加型ワークショップの実施	
第5回	2023/12/16(土)	ワークショップのブラッシュアップ 海外研修報告書の作成
第6回	2024/1/20(土) ※国際理解・開発教育指導者 養成講座と合同実施	ワークショップ実践の発表 今年度の振り返りや来年度への提言等